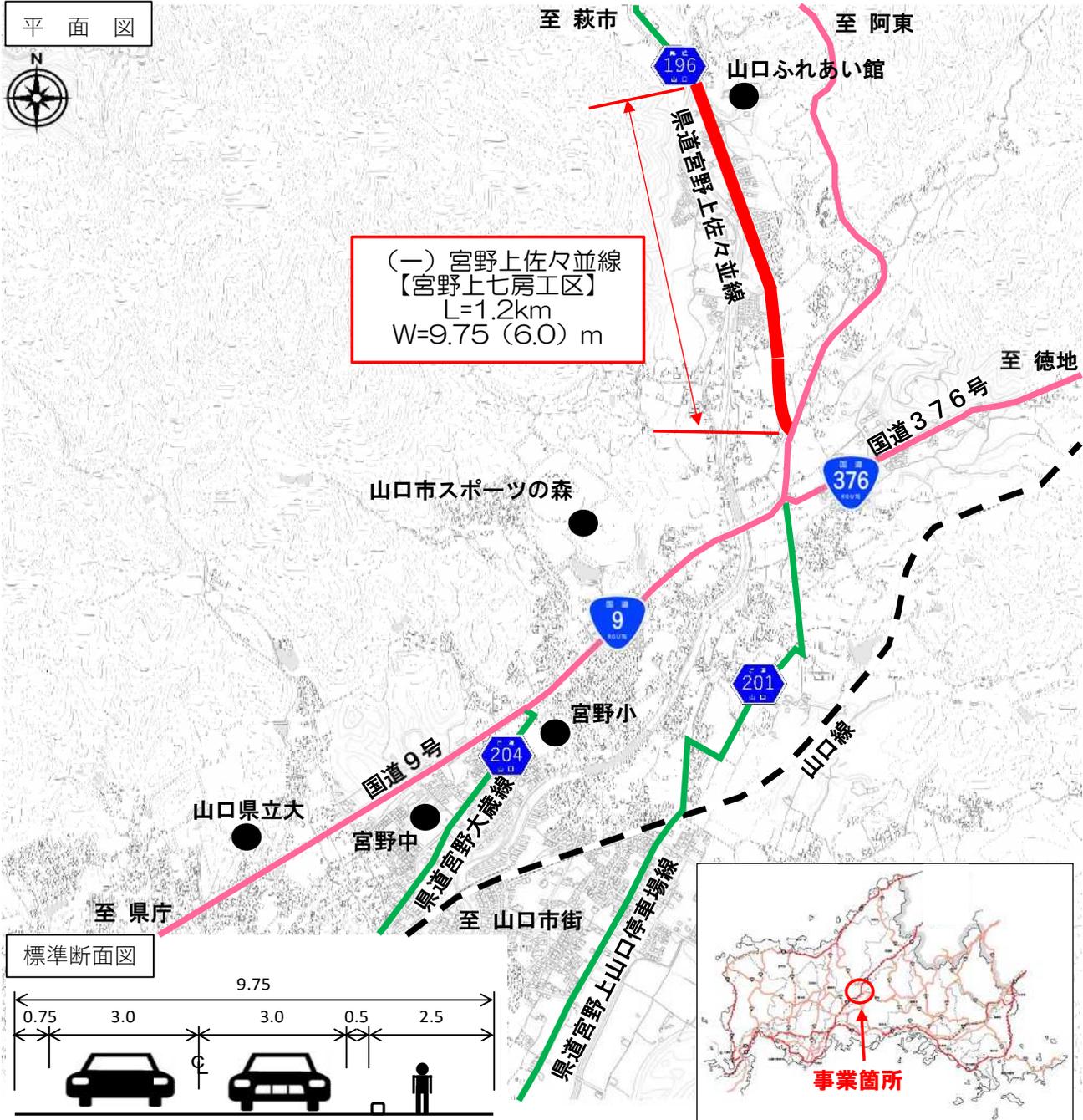


再評価項目調査

再評価実施要件		○ 事業採択後 ( 年 ) ○ 再評価後 ( 年 ) ● その他 ( 変化 )						
1 事業概要	事業名	一般県道 <sup>みやのかみ さきなみ</sup> 宮野上佐々並線 交通安全事業						
	事業場所	山口市 <sup>みやのかみ ななふさ</sup> 宮野上七房 地内						
	事業主体	山口県						
	事業期間	《 前回評価 平成 27 年時 》 平成 28 年度 ~ 令和 9 年度 《 令和 2 年度 》 ( 西暦 2016 年度 ~ 西暦 2027 年度 《 西暦 2020 年度 》 )						
	総事業費 (内用地補償費)	≪ 420 百万円 ≫ 493 百万円 ( 213 百万円 )	既投資額 (内用地補償費)	342 百万円 ( 113 百万円 )	進捗率 (用地補償費)	69 % ( 53 % )		
	事業目的	<p>一般県道宮野上佐々並線は、山口市宮野上の国道9号との交差点を起点とし、萩市大字佐々並の国道262号との交差点を終点とする道路である。このうち、山口市宮野上七房地区においては、地域住民の生活道路として利用されている。</p> <p>当該路線のうち国道9号との交差点から宮野温泉バス停までの区間は、宮野小学校等の通学路であるが歩道が整備されておらず、大型車の通行が多いが車道の幅員が狭いため、児童・生徒をはじめとする歩行者は絶えず危険にさらされている。また、当該路線と国道9号とが鋭角に交差していることから、安全で円滑な交通に支障をきたしている。</p> <p>このため、歩道の整備、車道の拡幅、交差点の改良を実施することにより、安心・安全な道路交通環境の確保や、交通の円滑化を図るものである。</p>						
事業内容	<p>○延長 : L=1.2 km ○幅員 : 全幅9.75m (車道3.0×2=6.0m 片側歩道2.5m) ○道路区分 : 第3種第3級 ○計画交通量 : 2,700台/日</p>							
事業効果	<p>○歩道等の整備により、児童・生徒をはじめとする歩行者等の安全性が向上するとともに、通学路合点検における危険箇所が解消される。 (歩行者41人/12h、自転車79台/12h (平成26年7月))</p> <p>○国道9号との鋭角な交差点形状の改善や右折レーンの設置により、安全性の向上や交通の円滑化が図られる。</p>							
2 再評価の視点	(1) 社会経済情勢の変化	社会経済情勢の変化に伴う必要性の変化	<p>事業区間の北側に採石場があり、大型車が頻繁に通行しているとともに、令和3年通学路合点検においても引き続き危険箇所として抽出されていることから、当該路線の整備の必要性は依然として高い。</p>				中項目評価	大項目評価
		関係市町及び地元の意向	<p>当該路線は、毎年、地元自治体である山口市から早期整備の要望がある。また、地元住民は概ね事業に協力的である。</p>				中項目評価	大項目評価

2 再評価の視点	(2) 事業の投資効果	費用対効果分析等	<p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">主な項目</th> <th colspan="2">前回 (基準年： )</th> <th colspan="2">今回(再評価・再々評価) (基準年： )</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>全体事業</th> <th>全体事業</th> <th>全体事業</th> <th>残事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">便益(B)</td> <td>①○○○便益</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="10" style="text-align: center; vertical-align: middle;"> <p>当該事業は歩行者等の安全で円滑な通行を確保するために、歩道の整備や交差点改良等を行う交通安全事業であり、事業効果を正確に貨幣価値化することが困難なため、費用対効果分析を行っていないが、効果発現の評価に際しては、事業実施前後の比較を行い、その内容を分かりやすく県民に示していく。</p> </td> </tr> <tr> <td>②△△△便益</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③×××便益</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>④その他の便益</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">総便益</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">費用(C)</td> <td>①事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>②維持管理費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">総費用</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">費用便益比(B/C)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 便益(B)・費用(C)は、算出した各年次の値を割引率を用いて現在価値に換算した合計額</p> <p>【評価指標】          通学路合同点検における対策必要箇所数の減少          1箇所(R3年度末時点) → 0箇所(実施後)</p>	区分	主な項目	前回 (基準年： )		今回(再評価・再々評価) (基準年： )		備考	全体事業	全体事業	全体事業	残事業	便益(B)	①○○○便益					<p>当該事業は歩行者等の安全で円滑な通行を確保するために、歩道の整備や交差点改良等を行う交通安全事業であり、事業効果を正確に貨幣価値化することが困難なため、費用対効果分析を行っていないが、効果発現の評価に際しては、事業実施前後の比較を行い、その内容を分かりやすく県民に示していく。</p>	②△△△便益					③×××便益					④その他の便益					総便益						費用(C)	①事業費					②維持管理費					③その他					総費用						費用便益比(B/C)							大項目 評 価  A ・ B ・ C
		区分	主な項目			前回 (基準年： )		今回(再評価・再々評価) (基準年： )			備考																																																													
	全体事業			全体事業	全体事業	残事業																																																																		
	便益(B)	①○○○便益					<p>当該事業は歩行者等の安全で円滑な通行を確保するために、歩道の整備や交差点改良等を行う交通安全事業であり、事業効果を正確に貨幣価値化することが困難なため、費用対効果分析を行っていないが、効果発現の評価に際しては、事業実施前後の比較を行い、その内容を分かりやすく県民に示していく。</p>																																																																	
②△△△便益																																																																								
③×××便益																																																																								
④その他の便益																																																																								
総便益																																																																								
費用(C)	①事業費																																																																							
	②維持管理費																																																																							
	③その他																																																																							
総費用																																																																								
費用便益比(B/C)																																																																								
(3) 事業の進捗	事業の進捗と今後の見通し	<p>事業区間1.2kmのうち中間部の0.5kmについては、整備が完了したことにより、安心・安全な道路交通環境が確保された。 残りの区間についても、引き続き計画的に整備を進める。</p> <p>【事業費の変化】 <input checked="" type="radio"/> 有 無 事業費の増は、補償調査の結果、建物補償費が増加したことによる。</p> <p>【事業期間の変化】 <input checked="" type="radio"/> 有 無 用地補償の遅延及び地元調整に伴う施工計画の変更により、事業期間を令和9年まで延伸する。</p>	大項目 評 価  <input checked="" type="radio"/> A ・ B ・ C																																																																					
	<p>(4) 代替案等の可能性</p> <p>コスト縮減</p> <p>代 替 案</p>	<p>発生土の現場内利用、他の公共工事との土砂流用の調整を図る。</p> <p>経済性・施工性・安全性及び周辺への影響を総合的に勘案し、最適なルートを選定しているため、計画どおりに進めることが妥当と考える。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">中項目 評 価</td> <td style="width: 50%;">大項目 評 価</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="radio"/> a   b</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="radio"/> A ・ B ・ C</td> </tr> <tr> <td style="width: 50%;">中項目 評 価</td> <td style="width: 50%;">大項目 評 価</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="radio"/> a   b</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="radio"/> A ・ B ・ C</td> </tr> </table>	中項目 評 価	大項目 評 価	<input checked="" type="radio"/> a   b	<input checked="" type="radio"/> A ・ B ・ C	中項目 評 価	大項目 評 価	<input checked="" type="radio"/> a   b	<input checked="" type="radio"/> A ・ B ・ C																																																													
中項目 評 価	大項目 評 価																																																																							
<input checked="" type="radio"/> a   b	<input checked="" type="radio"/> A ・ B ・ C																																																																							
中項目 評 価	大項目 評 価																																																																							
<input checked="" type="radio"/> a   b	<input checked="" type="radio"/> A ・ B ・ C																																																																							
3 環 境	配 慮 事 項	低騒音・低振動の機械を使用する。																																																																						
4 対 応 方 針  (事業実施主体案)	総 合 評 価	● 継続                      ○ 見直し継続                      ○ 中止																																																																						
	評 価 理 由	事業の必要性、整備効果を勘案し、事業継続が妥当と判断する。																																																																						
	備 考																																																																							

一般県道宮野上佐々並線 交通安全事業



※この地図は、国土地理院地図（電子国土Web）の一部を掲載したものである。

